

中小企業を取り巻く環境の変化（元気戦略見直しにあたっての背景・根拠等）

① 県内の状況

《主なもの》

- ア 感染症の拡大等による社会経済状況の変化
- ・デジタル化の促進（D X の導入等）
 - ・新しい働き方の導入（テレワーク、ワーケーション等）
 - ・カーボンニュートラルの実現やSDG s への対応 等
- イ 県内におけるインフラ整備等
- ・広域道路網の充実・強化（圏央道、北千葉道路、新しい湾岸道路等）
 - ・成田空港の機能強化 等

② 現場感覚による意見

- ・研究会
- ・地域勉強会
- ・市町村意見交換等

《主な意見》

- ア 感染症の影響
- ・飲食・宿泊業は、コロナ前の需要まで回復することは難しい見込み
 - ・同一業種内でも、顧客の属性等により二極化が進展
- イ デジタル化の進行
- ・オンライン商談の導入により販売エリア・ルートが拡大し、売上増に貢献
 - ・デジタル化に対応可能な事業者と、不可能な事業者への二極化が進行
- ウ カーボンニュートラル・SDG s への対応
- ・具体的な対応がわからない事業者が多い一方で、取引先からの要請により対応が必要になっている事例も散見
 - ・SDG s の取組は企業評価向上に繋がるので、優良事例の積極的発信等を期待
- エ 高齢化・労働市場の変化
- ・経営者の高齢化等により、事業継続が困難となっている事業者が増加
 - ・職種を問わず人材不足が深刻化

③ 国の動き

《検討されている項目》

- ・デジタル化の促進 デジタル田園都市国家構想（基盤整備、テレワーク導入、人材育成等）
- ・カーボンニュートラルの実現 再生可能エネルギーの導入拡大、クリーンエネルギー戦略の策定（令和4年夏予定）
- ・イノベーション（基金等による大学支援、起業促進等）
- ・経済安全保障（半導体等重要物資のサプライチェーン強靱化、特許出願の非公開等）
- ・新たな働き方の推進（テレワーク導入支援、女性への就労支援等）
- ・賃上げ（保育士等の最低賃金引上げ、賃上げ企業の優遇措置、下請け取引の適正化等）
- ・人材育成（公的職業訓練の見直し等）

④ 国「中小企業白書」の分析指摘

《指摘されている内容》

- 〔現状〕・感染症の影響：影響が継続していると回答した企業 71.3%
- 売上高：宿泊業、サービス業（飲食、生活関連）、娯楽業での顕著な減少業種間、同一業種間で二極化の進行（K 字回復）
- 〔課題〕・デジタル化推進による事業継続力と競争力の強化
- ・事業承継・M&A を通じた成長・発展と経営資源の有効活用
 - ・SDGs 経営の取組による持続的発展
 - ・感染症拡大に伴う消費者意識の変化に対する対応
 - ・海外需要の取り込み
 - ・事業継続計画（BCP）の策定

元気戦略 見直しの方向性

第4次元気戦略策定の平成30年以降、感染症の影響等によるデジタル化の進行、カーボンニュートラルの実現に向けた動きや、新しい働き方の普及など、中小企業を取り巻く環境が大きく変化してきていることから、地域経済を支える中小企業が、社会経済環境の変化に対応し、持続可能な成長を可能とする視点を取り入れ、第5次戦略を策定する。

第5次元気戦略骨子（案）イメージ

現状と課題（中小企業・小規模企業を取り巻く環境）

【一部新規】

1. 感染症の影響と社会経済環境の変化
2. 人口減少・市場の縮小
3. デジタル化の進展
4. カーボンニュートラルやSDGsに向けた社会的要請の高まり
5. 災害等リスクの増大
6. グローバル化の進展（サプライチェーンの拡大等）
7. 新しい働き方（テレワーク、ワーケーション等）
8. 労働市場の変化（デジタル人材等人手不足の深刻化等）
9. 広域交通網の充実 等

目指すべき姿

地域経済を支える中小企業の持続可能性を高めるとともに、社会経済環境の変化に対応し、千葉らしい力強い成長を実現

対応

施策の方向

1. 成長の後押し（ア、イ）
2. 経営基盤の強化（ウ）
3. 雇用と人材育成（エ）
4. 地域活性化（オ）

施策横断の視点

- I. デジタル技術の活用
- II. カーボンニュートラルの実現
- III. グローバル化への対応
- IV. 多様な働き方の推進

【新規】

施策展開

【一部新規・拡充施策の展開】

- ア 創業等への意欲的な取組の促進
（起業・創業支援、再生可能エネルギーの活用促進、生産性向上支援 等）
- イ 産官学連携・企業間連携の促進と技術開発力の強化
（オープンイノベーション、高付加価値化への支援 等）
- ウ 経営基盤の強化の促進
（多様な経営相談への対応、資金繰り支援、販路開拓支援（下請け、商品開発）事業再構築・設備投資、事業承継、リスクマネジメントにかかる支援 等）
- エ 人材の確保及び育成の支援
（人手不足対策、働きやすい環境の整備、多様な人材育成・活用の促進 等）
- オ 地域づくり・まちづくりと連携した中小企業の活性化
（ワーケーション、二地域居住、観光振興、企業誘致、商店街活性化 等）

戦略を推進するにあたっての方策

- ・支援体制の充実
- ・官公需対応
- ・情報発信の強化
- ・戦略の進行管理 等

今回

① 4つの視点に係るご意見

② 次回以降検討を深めたい項目に係るご意見

R4研究会

全4回を予定

施策展開の取組等を中心にご意見を伺いたい。